

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 浜松北高校 中村雅俊

2. 講師氏名: セルゲイ・ポリスキー

3. 同行者氏名: 石原

4. 実施日時: 平成 24 年 2 月 9 日 (木) : ~ :

5. 参加生徒: 1 年生 17 人、 2 年生 6 人、 3 年生 1 人 (合計 24 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 物理・化学部、地学部、生物部

6. 講演題目: (英文) Histry and Future of batteries

(和文) 電池の歴史と未来

※上記の題目は、講師が提示したものではなく担当がつけました

7. 講演概要:

- ・電池の歴史、電池のメカニズム
- ・リチウム電池とマグネシウム電池の未来
- ・講師の先生が過ごした国々
- ・ボタン電池 (coin cells) の製作実験

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 140 分 質疑応答時間 45 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

パワーポイントによる講演、ボタン電池の製作

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

生徒が分からなかったときのみ、日本語によるサポートあり

(4) 事前学習時使用教材 (事前学習を行った場合のみ)

担当がリチウム電池のプリントと講師からの重要用語を配布

10. 学校からの支給経費 (該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項:

実験器具が宅急便で送られ、後日、大学に送り返しました。